

## 奄美大島で電波教室を開催しました

九州総合通信局（局長：上原仁）は、鹿児島県電波適正利用推進員協議会及び一般財団法人アマチュア無線振興協会と共催で、平成27年6月18日（木）、奄美大島の龍郷町において離島では初めての「電波教室」を開催しました。

この「電波教室」は、電波利用環境の保護の大切さについて理解してもらうことを目的として開催したもので、鹿児島県龍郷町の大勝小学校の5年生と6年生34名が参加しました。

開催にあたり、九州総合通信局の花立電波利用環境課長から、「ビデオを見たり、ラジオを作ったりして、電波のことや利用ルールを楽しく学びましょう」との挨拶がありました。

引き続き、電波の性質や利用ルールを紹介した「おもしろ電波教室」のDVD放映があり、視聴後、鹿児島県電波適正利用推進員協議会の松木会長から、電波の利用ルールを守らないと混信がおきて使えなくなることや不法の無線機などは使わないことなど、電波の利用ルールについて説明がありました。

その後、はんだごてを手に一人一台ずつトランジスタラジオの組み立てを行いました。最初は慣れないはんだ付けの作業も、だんだんスムーズにいくようになり、生徒たちは楽しそうに組立て作業を行い、楽しい電波教室となりました。



【「おもしろ電波教室」のビデオを見る小学生】



【松木会長から電波の利用ルール等の説明】

お問い合わせ先：電波利用環境課（096-312-8251）